

めざすゴール



社会福祉協議会は、住民の皆様の様々な形での「参加・協力」をいただき、大井町の福祉課題や現状を把握し、解決策や対策を協議するとともに解決への取組を行います。

高齢化や核家族化の更なる進行により、近年では外出支援やゴミ出しなどの生活支援を必要とする方が急激に増加しています。

SDGsの取組を進めるなかで、町内の関係機関・企業・住民の皆様とより連携を図り、ひとつでも多くの項目に取り組んでまいります。



回収したペットボトルキャップ



わくわく・ショッピングの送迎



グリーンカーテンの設置

SDGsの取り組み紹介

1. 生活困窮世帯への支援【ゴール 1・3】

生活に困窮する世帯に対し、資金の貸付や食糧支援を行い、生活再建へ向けて支援をします。発展途上国への支援として、ボランティアの日に回収したペットボトルキャップを換金しワクチンとして贈ります。

2. 障がいのある方々の生活や就労に関する取組を推進【ゴール 8・11】

障がいのある方が、就労を通じて生きがいを持てるよう「障がい者の就労に関

する検討会」を設置します。また安全に外出する機会として「移送サービス」や「わくわく・ショッピング」を実施します。

3. 節電などの省エネを推進し環境改善に取り組めます【ゴール 7・13】

クリーンな環境やエネルギー関連では、グリーンカーテンを設置しエアコン等の利用を控えるなど、節電に努めます。